

令和2年 第5回 根室市教育委員会 会議録

1. 公開案件の審議

(1) 報告第 5号 事務の臨時代理の報告について

結 論 報告を承認

2. 非公開案件の審議（会議録省略）

(1) 議案第29号 根室市社会教育委員の委嘱について

結 論 原案どおり決定

(2) 議案第30号 根室市放課後子どもプラン運営委員会委員の解任及び委嘱について

結 論 原案どおり決定

(3) 議案第31号 根室市公民課員運営審議会委員の委嘱について

結 論 原案どおり決定

3. 意見交換

○目的

教育行政の課題についての情報共有、さらには頂いた意見を今後の事務を進める上での参考とするために行うもの

○テーマ

・「根室市における新型コロナウイルス感染症対策」について

【 教育部長 】

市立根室病院における検体採取の検査結果では、根室市内のPCR検査の実施状況は令和2年5月17日現在で43件、陽性1件、陰性42件となっている。令和2年4月17日現在の数値と比べると1ヵ月で5件増えているが、感染を疑われる肺炎状態の患者は減少傾向となっている。

市教委の対応としては、教育総務課長から説明のありました通り市内各学校の臨時休校は2度にわたり延長となっており、5月31日までとなっている。市内各学校で分散登校を実施中である。

放課後児童教室も臨時休校と併せて受入期間延長の措置を行っている。

図書館市民向けの宅配サービスも期間を延長し、臨時休館最終日まで実施としている。

社会体育施設屋外のオープンについては、5月16日から市営球場、市営・総合運動公園テニスコートのオープンをしており、また、同月23日からすべてのパークゴルフ場、総合運動公園サッカー・ラグビー場、ゲートボール会場をオープンする。今回のオープンについては条件付きとしており、高校生以下のお子様に対しては利用をご遠慮いただくことともに、もし感染者が出たとき、濃厚接触者の特定が困難になることを想定し、利用者に名簿の記入徹底をお願いする予定である。

また、中小企業向け給付金の受付も開始しており、基本郵送にて受付対応を行っているところであるが、分かりづらいという事業者のために5月31日まで青少年センター体育館を

借りて受付け作業を行っており、市民の皆様には同月31日までは青少年センター体育館も使用不可ということでご理解をいただいているところである。

最近では新型コロナウイルスのニュース一色で、周りでもいろいろとお話を聞くことも多いかと思えます。皆さんの中で気づいたことがあったら伺いたい。

【 委 員 】

分散登校といえはマスク着用での登校になると思われるが、マスクを忘れた子どもの対応についてはどのように考えているか。

【 教育部長 】

市内学校の教員の方に聞くところによると、児童生徒のマスク着用率は高いようである。

【 教育総務課長 】

4月に国から1回目のマスクの支給があり、市内各学校に配布を行ったところである。5月中に2回目の支給が予定されており、1回目と同様に配布を行いたいと考えている。

【 学校教育指導主幹 】

学校ではマスクは十分に足りている。また、民間企業から学校に寄贈されたマスクもあり、マスクを忘れた児童生徒については学校から支給を行う等の対応を行っている。

国の方から支給されたマスクについては中学生以上が使用するにはサイズが小さいものになっており、また、捨てるにも勿体ないので各公共施設に回収箱を設置し、回収したマスクを市内小学校に向けに配布するといった対応も方法として考えている。

【 教育部長 】

学校からも小さいマスクは入手が難しいとの意見が上がっている。

先日コロナ対策本部事務局と協議を行い、その中で公共施設への回収箱の設置についても協議を行ったところである。

今後はそういった取り組みも検討していきたいと考えている。

【 教育総務課長 】

先日市の総務課から玄関用消毒マットが1校当たり3枚、アルコール製剤1斗缶を学校分確保できたと連絡があり、児童生徒用玄関の入口に設置するよう各学校に周知を行う予定である。加えて子ども用マスクも入手できたということで大規模校に100枚、小規模校に50枚配布しマスクを忘れた児童生徒への支給用として各学校に配布を行う予定である。

【 教育長 】

6月に学校が再開すれば児童生徒のマスク着用は欠かすことの出来ない事項であり、その部分については十分に配慮を行い対応に努める所存である。

【 教育委員 】

現在の分散登校では体育等の科目は実施しているか。

【 学校教育指導主幹 】

主要5教科が中心と思われる。

大規模校ではクラスを2つに分けて授業を進めており、通常通りの授業進度では進めることが難しい状況である。また、1クラス20人以内の人数制限があり、例えば2年1組が登校するとしたら2年1組と2組の教室で分けて授業を行っており、2週間で5日登校したとしても授業進度は1単元進むかどうかである。なので、今回の分散登校は学校再開に向けた慣らしと給食提供による家庭負担軽減を目的としたものである。

【 教育委員 】

配布資料によると分散登校日については均等に割り当てられているが、大規模校と郡部校とで若干差が見られる理由を伺いたい。

【 教育長 】

郡部校は1クラス当たりの人数が少なくクラスを分ける必要がないという理由がある。今回の分散登校に係わる対応についても、隔日登校ではなく毎日登校日にとすると分散登校の意味をなさなくなり、大規模・郡部問わず市内校で統一して分散登校を行うこととした。

【 学校教育指導主幹 】

郡部校についてはスクールバスを利用している子どもが多く、短時間で授業を実施することが難しいためフルタイムでの授業を実施している。しかし、授業が先に進んだとしても通常通りの授業進度では進めることができないため、今回の分散登校はあくまで授業再開のための慣らし運転のようなものと考えていただきたい。

授業時数の調整は長期休業期間を利用しての対応を考えている。

【 委 員 】

長期休業期間が無くなるということか。

【 寺脇教育長 】

臨時休校が長期に及んでおり、授業時数を満たすために長期休業期間を利用して調整するのが良いのではないかと考えている。

国からは土曜日の補修、夏期・冬期休業期間を利用しての補修を要請されているが、北海道教育委員会としては土曜日実施となると教職員の休日振替をどうするかといった課題等が出てくるので、夏期・冬期休業期間で時数調整を行った方が良いという方針のようである。

【 委 員 】

i P a dは全員に配布するのか。

【 教育総務課長 】

全員に配るか、もしくは既に所持している家庭もあるので希望者のみに配布の2択を検討している。子どもが同じソフトを利用しての授業を行うものであれば全員への配布が良いのではないかと考えている。

【 委 員 】

学習に不要なソフトのダウンロード対策についてはどのように考えているか。

【 教育総務課長 】

文部科学省ではタブレットを持ち帰り使用することを想定しており、持ち帰っての使用を想定したシステムの整備を検討している。

【 委 員 】

各家庭環境での差はどのように対応するか。

【 委 員 】

ネット環境が整ってない家庭もあるかと思われる。

【 学校教育指導主幹 】

そういった課題の対策を考えながら導入を検討していく。

【 委 員 】

文化会館に無料W i F i が設置されており、そこに子どもたちが集まってゲームをしている光景を見て感じたことがある。I C T機器を活用した学習は自分の家の中で行うイメージがあるが、文化会館や体育館といったW i F i 設置している施設に、密にならない程度に児童生徒を集めて実施するのも一つの方法としてあると思われる。

【 教育長 】

他の自治体ではネット環境が無い家庭の子どもを学校に集めて授業を行う事例があるとも聞いている。これから様々な方法が出てくると想定されるので、今後も情報収集を行いながらどの方法が根室市にとって最適なのかを考え導入を検討していかなければならないと考えている。

【 学校教育指導主幹 】

オンライン授業を全校一斉に行うと回線がショートするといった事態も想定されるので、その部分の対応についても検討していかなければならないと考えている。

授業を行うにしても長時間の配信では子どもたちが飽きてしまう。

今指導室の方でも3分間の動画を作成しており、短時間で子どもの学習をサポートできる仕組みを整えていけば良い成果が期待できると考えております。

【 委 員 】

野球場やテニスコート使用の際はマスク着用での対応になるか。

【 教育部長 】

原則マスクの着用をお願いしている。

【 委 員 】

体育の授業も同様か。

【 教育総務課長 】

体育の授業については中国で子どもが死亡した事例が報告されており、児童生徒が間隔をあけて授業を行う際には着用せず、密集して授業を行う際には着用して実施の方法を考えているが、対応は難しいかと思われる。

【 学校教育指導主幹 】

今後スポーツ庁から体育等の運動面に係わる部分についての指針が示され、それを受けて北海道教育委員会から指示が出てくるかと思われる。

【 教育長 】

本日頂いた意見を参考とさせていただく。

午後2時30分 閉会